

令和8年度

科目等履修生募集要項
大学院看護学研究科看護学専攻
博士前期課程/博士後期課程



目 次

1	科目等履修生制度の概要	1
2	募集人員	1
3	履修可能な科目	1
4	履修期間及び在学期間等	1
5	出願資格	1
6	出願前の手続	2
7	出願手続	5
8	選考方法等	8
9	選考結果通知	8
10	入学手続	9
11	入学後の費用	9
12	障害等を有する入学志願者の事前相談について	10
別表 履修を希望することができる授業科目		11

◆ 出願書類様式

- A票 志願票
- B票 入学考查料納付確認票
- C票 経歴書
- D票 志願理由書

振込依頼書(新潟県立看護大学入学考查料)・振込金及び手数料領収書(志願者保存)・入学考查料納付証明書(大学提出用)

◆ 出願資格審査申請書類様式

- 入学試験出願資格審査申請書
- 在職期間証明書
- 業績一覧(博士前期課程のみ)
- 論文要旨(博士後期課程のみ)

1 科目等履修生制度の概要

新潟県立看護大学大学院看護学研究科では、看護師等の社会人に対する生涯学習の一環として、専門的かつ高度の知識を身につける機会を提供するため、令和8年度に開講する授業科目のうち、本大学院生の履修に支障のない範囲で特定の科目について履修を希望する科目等履修生を募集します。

授業科目を履修し、その試験に合格した場合には、当該履修科目について研究科委員会の議を経て所定の単位を認定します。

2 募集人員

若干名

3 履修可能な科目

履修を希望することができる授業科目は別表（11～12ページ）のうち、当該年度において本大学院生の受講に支障がなく、本大学院が科目等履修生の受講を認めた授業科目に限るものとします。また、本大学院生の履修状況により開講されない場合や講義時間割によっては科目が重複して開講されることがあるため、希望する科目を履修できないことがあります。

4 履修期間及び在学期間等

履修期間は、授業科目ごとに定められた学期又は学年の期間とし、原則として6ヶ月又は1年です（学年は、4月1日から始まり翌年3月31日で終わります）。

在学期間は、履修期間と原則同じですが、履修科目の追加に係る場合については、通算2年以内に限り延長を認めます。

5 出願資格

【博士前期課程の科目】

次の各号のいずれかに該当する者とします（令和8年3月31日までに該当する見込みの者を含みます）。

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者
 - (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
 - (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
 - (4) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (5) 大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められる文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
 - (6) 本大学院において個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに22歳に達する者
- なお、出願資格審査基準は以下のとおりです。

次のア又はイのいずれかに該当すること

ア 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、研究業績（学術・専門雑誌への論文掲載、筆頭者として学会発表）を有する者

イ 短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業（修了）者で、看護師、保健師、

助産師のいずれかの資格取得後、資格者として通算3年以上の実務経験を有する者(令和8年3月31日までに該当する見込みの者を含みます。)

(注1) 助産師コースは、上記5出願資格(1)から(6)のいずれかに該当し、日本の看護師免許を有する女子(令和8年3月31日までに取得する見込みの者を含みます。)とします。また取得見込みの場合は、入学時までに看護師国家試験に合格していることが必要です。

(注2) (6)ア又はイの資格により出願しようとする者は、事前に本大学院の「出願資格審査」を受けることが必要であり、審査で出願資格を有していると認定された場合のみ出願ができます。

(注3) (注2)の出願資格(6)に係る「出願資格審査」の手続は、次の6出願前の手続により行ってください。

【博士後期課程の科目】

出願資格は次の各号のいずれかに該当する者とします(令和8年3月31日までに該当する見込みの者を含みます)。

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 外国の学校又は前号の指定を受けた教育施設の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (6) 文部科学大臣の指定した者(平成元年文部省告示第118号)
- (7) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者

※(6)若しくは(7)により出願しようとする者は、事前に本大学院の「出願資格審査」を受けることが必要であり、審査で出願資格を有していると認定された場合のみ出願することができます。

6 出願前の手続

(1) 事前面談(対象者…出願する者全員)

出願を希望する者は、当該年度の出願前に授業担当教員と面談し志願票に事前面談を行った授業担当教員による署名を必要としますので、早めに事前面談を済ませてください。また、事前面談の方法についてはご相談ください。直接面談が難しい場合の教員署名は、出願書類を提出していただいた後、本学にて対応いたします。

なお、ご不明な点は、事務局教務学生課教務係(TEL 025-526-2811)へお問い合わせください。

(2) 出願資格審査(対象者…1ページの(6)、2ページの(6)又は(7)により出願する者)

出願前に個別の出願資格審査により認定を受ける必要がありますので、出願資格審査の申請

を必ずしてください。

① 申請期間

令和7年11月21日(金)から11月28日(金)まで

※ 申請受付期限は最終日の午後5時(必着)です。

② 申請方法

申請書類を一括して任意の封筒に入れ、郵送又は直接持参により手続きを行ってください。

ア 郵送により出願する場合は、「簡易書留速達郵便」とし、郵送にかかる日数を十分考慮して発送してください(最終日の午後5時必着)。

イ 直接持参の場合の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までとします。

ウ 申請先は、5ページの出願先と同じです。

③ 申請書類

【博士前期課程の科目】() 内は、当該書類の提出対象者。

書類※1	作成方法等
入学試験出願資格審査申請書 (出願資格審査を申請する者)	本学所定の様式に必要事項をもれなく記入して提出してください。
在籍期間証明書 (出願資格審査基準「ア」該当で申請する者)	在籍した(している)機関の直属の長による証明書を提出してください。
卒業(修了)証明書 (出願資格審査基準「イ」該当で申請する者)	看護師免許資格取得に係る出身学校長による証明書を提出してください。
免許証(状)の写し (出願資格審査基準「イ」該当で申請する者)	看護師、保健師、助産師の資格のうち、取得している全ての免許証(状)の写し(A4サイズに縮小コピーし、原本証明※2したもの)を提出してください。
在職期間証明書 (出願資格審査基準「イ」の①該当で申請する者)	本学所定の様式に記入したものを作成してください。ただし、1施設(機関)で在職期間が基準(5年以上)に満たない場合、様式をコピーして複数の施設(機関)から証明を受け、基準を満たすことが証明できる枚数を提出してください。
業績一覧 (出願資格審査基準「ア」該当で申請する者)	本学所定の様式に記入したものを作成してください。また、論文・抄録等の写しも添付してください。
改姓等を証明する書類 (各種証明書と現在の氏名が不一致の者)	改姓等を証明する書類(戸籍抄本等)を提出してください。
審査結果通知用封筒(長3)	審査結果通知先の住所、氏名、郵便番号を明記し、簡易書留相当額の切手を貼付してください。

※1 証明書は申請開始日より3ヶ月以内に取得したものを用意してください。

※2 原本証明とは、原本とその写しを一緒に保健所へ持参し、その写しに保健所職員の

職名・氏名で「原本の内容に相違ない」旨を直接記入(証明)されたものをいいます。

【博士後期課程の科目】() 内は、当該書類の提出対象者。

書類※1	作成方法等
入学試験出願資格審査申請書 (出願資格審査を申請する者)	本学所定の様式に必要事項をもれなく記入して提出してください。
在籍期間証明書	本学所定の様式により、在籍した(している)すべての施設(機関)の長による証明を受けて提出してください(出願書類C票「経歴書」の履歴欄と一致すること)。
卒業(修了)証明書	出身大学の卒業証明書又はそれに相当する課程修了証明書もしくは学位授与証明書のいずれかを提出してください。
免許証(状)の写し	看護師、保健師、助産師の資格のうち、取得している全ての免許証(状)の写し(<u>A4サイズに縮小コピー</u> し、原本証明※2したもの)を提出してください。
論文等研究成果	論文の場合は、公表された論文とし、全文(写し可)及び要旨(本学所定の様式に2000字程度)を提出してください(論文は単著又は共著の場合は筆頭著者であること)。 論文以外の場合は、研究成果が客観的に明らかとなるものを提出してください。
その他の証明書等	上記の提出書類で出願資格を確認できない場合は、各機関が発行する証明書等、出願資格を確認できるものを提出していただく場合があります。
改姓等を証明する書類 (各種証明書と現在の氏名が 不一致の者)	改姓等を証明する書類(戸籍抄本等)を提出してください。
審査結果通知用封筒(長3)	審査結果通知先の住所、氏名、郵便番号を明記し、簡易書留相当額の切手を貼付してください。

※1 証明書は申請開始日より3ヶ月以内に取得したものを用意してください。

※2 原本証明とは、原本とその写しと一緒に保健所へ持参し、その写しに保健所職員の職名・氏名で「原本の内容に相違ない」旨を直接記入(証明)されたものをいいます。

④審査結果の通知

審査結果は、郵送で本人あてに通知します。12月5日(金)までに通知が届かない場合は、教務学生課教務係(TEL 025-526-2811)までお問い合わせください。

なお、出願資格が認定された場合の有効期間は、当該年度のみです。

7 出願手続

(1) 出願期間

令和8年2月9日(月)から2月16日(月)まで

※ 出願受付期限は、最終日の午後5時必着です。郵送する場合は必要な日数を十分考慮して出願してください。

(2) 出願方法

出願書類を一括して封筒に入れ、封筒の表に「科目等履修選考出願書類在中」と朱書きして「簡易書留速達」により郵送してください。

なお、直接持参される場合は、平日の午前8時30分から午後5時までに提出してください。
(土・日曜日及び祝日は受け付けません。)

(3) 出願先

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
新潟県立看護大学 教務学生課 教務係

(4) 入学考查料

9,800円

ただし、今後改定された場合は改定後の額を適用します。

(5) 出願書類

【博士前期課程の科目】

書類		作成方法等
A票	志願票	必要事項をもれなく記入してください。 ※事前面談を行った授業担当教員の署名が必要です。
B票	入学考查料納付確認票	必要事項をもれなく記入してください。 所定の欄に、金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）の収納印を受けた「入学考查料納付証明書」を添付してください。
入学考查料	9,800円	<p>「振込依頼書（新潟県立看護大学入学考查料）・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・入学考查料納付証明書（大学提出用）」に必要事項を記入し、定められた期間に、最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）に持参し、窓口で振り込んでください。</p> <p>なお、ATM（現金自動預払機）は利用できません。</p> <p>振込手数料は志願者本人の負担となります。</p> <p>振り込み後、「振込金及び手数料領収書（志願者保存）」及び「入学考查料納付証明書（大学提出用）」を受け取り、金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）の収納印が押印されていることを確認してください。</p> <p>依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。</p> <p>金融機関受付期間 令和8年2月9日(月)から2月16日(月)まで</p>
C票	経歴書	必要事項をもれなく記入してください。
D票	志願理由書	必要事項をもれなく記入してください。
卒業（修了）証明書又は 卒業（修了）見込証明書 (出願資格(1)に該当の者)		出身大学の学長又は学部長が作成したものを作成してください。
学士の学位授与（見込）証明書 (出願資格(2)に該当の者)		<p>大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書などを提出してください。</p> <p>なお、見込みの場合は学位授与後、改めて証明書を提出していただきます。</p>
その他の証明書 (出願資格(3)又は(4) 又は(5)に該当の者)		該当する資格を証明する書類を提出してください。
改姓等を証明する書類 (各種証明書と現在の氏名 が不一致の者)		改姓等を証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください。

(注1) 1ページの5出願資格(6)に該当として出願資格審査を受け、資格を有すると認定された者は資格に関する証明書は提出済みとなります。

(注2) 証明書は出願開始日より3ヶ月以内に取得したもの用意してください。

【博士後期課程の科目】

書類		作成方法等
A票	志願票	必要事項をもれなく記入してください。 ※事前面談を行った授業担当教員の署名が必要です。
B票	入学考查料 納付確認票	必要事項をもれなく記入してください。 所定の欄に、金融機関（ゆうちょ銀行を除く）の収納印を受けた「入学考查料納付証明書」を貼付してください。
入学考查料	9,800円	<p>「振込依頼書（新潟県立看護大学入学考查料）・振込金及び手数料領収書（志願者保存）・入学考查料納付証明書（大学提出用）」に必要事項を記入し、定められた期間に、最寄りの金融機関（ゆうちょ銀行を除く。）に持参し、窓口で振り込んでください。</p> <p>なお、ATM（現金自動預払機）は利用できません。 振込手数料は志願者本人の負担となります。</p> <p>振り込み後、「振込金及び手数料領収書（志願者保存）」及び「入学考查料納付証明書（大学提出用）」を受け取り、金融機関（ゆうちょ銀行を除く）の収納印が押印されていることを確認してください。</p> <p>依頼人氏名欄は、必ず志願者本人の氏名を記入してください。</p> <p>金融機関受付期間 令和8年2月9日(月)から2月16日(月)まで</p>
C票	経歴書	必要事項をもれなく記入してください。
D票	志願理由書	必要事項をもれなく記入してください。
修了（見込）証明書又は 学位授与（見込）証明書 （出願資格（1）から（4）に 該当の者）		<p>修了（見込）証明書は、出身大学の学長が作成したものを持出してください。</p> <p>学位授与（見込）証明書は、授与された機関の発行したものを持出してください。</p> <p>なお、出願時に見込証明を提出した場合は、本学入学後に改めて証明書を提出していただきます。</p>
合格証明書 （出願資格（5）に該当の者）		出身大学院が行った試験及び審査に合格した証明を提出してください。
改姓等を証明する書類 （各種証明書と現在の氏名 が不一致の者）		改姓等を証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください。

(注1) 2ページの5出願資格（6）、（7）に該当として出願資格審査を受け、資格を有すると認定された者は資格に関する証明書は提出済みとなります。

(注2) 証明書は出願開始日より3ヶ月以内に取得したもの用意してください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 出願書類が全て揃っていない場合には受付できませんので、出願の際には十分確認してください。
- ② 出願受付後に、出願事項の変更は認められません。ただし、住所、氏名、電話番号に変更があった場合には、出願先まで連絡してください。
- ③ 入学を許可した後であっても、出願書類の記載事項と相違する事実が発見された場合、入学の許可を取り消すことがあります。
- ④ 一度受付をした出願書類及び入学考查料は返還しません。
ただし、入学考查料を納入後、出願手続しなかった場合又は履修希望科目が未開講となつた場合には返還しますので、お問い合わせください。
- ⑤ 記載方法等について、不明な点等がありましたら出願先までお問い合わせください。

8 選考方法等

入学者の選考は、書類審査の結果で判定します。

9 選考結果通知

選考結果は、令和8年3月5日(木)に書面で発送します。

10 入学手続

(1) 入学手続期間

令和8年3月6日(金)から3月12日(木)まで

※ 入学手続期限は、最終日の午後5時（必着）です。郵送する場合は必要な日数を十分考慮して手続を行ってください。

(2) 入学手続方法

- ① 入学手続の際には、誓約書、保証書、写真（縦4cm×横3cm、上半身正面、無帽、無背景で出願前3ヶ月以内に撮影したもの、白黒可）等の書類が必要です（入学手続の詳細については、合格通知書送付時にお知らせします）。
また、出願時に見込証明を提出した場合は、本学入学後に改めて卒業（修了）証明書等を提出していただきます。
- ② 手続書類の提出は、「簡易書留速達郵便」又は「直接持参」により行ってください。直接持参の受付時間は、平日の午前9時から午後5時までとし、土・日曜日及び祝日の受付は行いません。
- ③ 入学手続を完了した者には、後日、その旨を通知します。

(3) 入学料

入学手続期間中に 28,200円の入学料を振込により納付してください。

(4) 入学手続先

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地
新潟県立看護大学 教務学生課教務係

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 入学手続期間内に手続を完了しなかった者については、入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 入学に必要な書類が全て揃っていない場合は受付けできませんので、書類提出の際には十分確認してください。また、入学手続期間を過ぎて到着したものは、受付けできませんので、郵送の場合には、所要日数を十分に考慮して発送してください。

11 入学後の費用

(1) 授業料

金額	納期限
1単位につき 14,800円	入学許可の日から20日以内

今後改定された場合は改定後の額を適用します。

(2) その他

履修に要する経費は、科目等履修生の負担となります。

12 障害等を有する入学志願者の事前相談について

本学大学院に入学を志願する者で、障害を有する等、受験上又は修学上特別な配慮を必要とする者は、以下により、本学へ電話連絡の上、関係書類を提出してください。

なお、必要な場合は、本学において志願者及び関係者等と面談を行うことがあります。

(1) 提出期間

令和7年11月21日(金)から11月28日(金)まで

(2) 提出書類

①相談申請書（様式は任意とし、次の事項を記載してください）

- ・入学志願者の氏名、住所及び電話番号
 - ・障害等の種類、程度
 - ・受験上又は修学上で特別な配慮を希望する事項
 - ・出身学校・勤務先等でとられていた特別な配慮や措置
- ②医師の診断書又は障害者手帳の写し等

(3) 提出・照会先

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地

新潟県立看護大学 教務学生課教務係

電話 025-526-2811

【履修を希望することができる授業科目】

別 表

科目名	開講時期		単位数	単位の構成			時間数
	前期	後期		講義	演習	実習	
博士前期課程							
基盤看護分野							
看護理論		○	2	2			30
看護倫理特論	○		2	2			30
看護コンサルテーション論		○	2	2			30
看護教育学		○	2	2			30
共通基盤分野							
病態生理学		○	2	2			30
フィジカルアセスメント		○	2	2			30
臨床薬理学		○	2	2			30
看護情報統計学		○	2	2			30
健康社会学		○	1	1			15
専門分野							
看護管理学特論	○		2	2			30
基礎看護学特論	○		2	2			30
母性看護学特論	○		2	2			30
母性看護学援助論 I	○	○	2	2			30
小児看護学特論	○		2	2			30
成人看護学特論	○		2	2			30
がん看護学特論 I	○		2	2			30
がん看護学特論 II	○		2	2			30
がん看護学特論 III	○		2	2			30
がん看護学特別演習 I (注)	○		2		2		30
がん看護学特別演習 II (注)	○		2		2		30
がん治療看護介入演習 I (注)		○	2		2		30
がん治療看護介入演習 II (注)		○	2		2		30
がん高度実践看護学実習 I (注)		○	2			2	
がん高度実践看護学実習 II (注)		○	2			2	
がん高度実践看護学実習 III (注)	○		2			2	
がん高度実践看護学実習 IV (注)	○		2			2	
がん高度実践看護学実習 V (注)	○		2			2	
老年看護学特論 I	○		2	2			30
老年看護学特論 II	○		2	2			30
老年看護学特論 III	○		2	2			30
老年高度看護援助論 I	○		2	2			30
老年高度看護援助論 II	○		2	2			30
老年看護学特別演習 I (注)		○	2		2		30
老年看護学特別演習 II		○	2		2		30
老年高度実践看護学実習 I (注)	○		4			4	
老年高度実践看護学実習 II (注)	○		4			4	
老年高度実践看護学実習 III (注)	○		2			2	
精神看護学特論	○		2	2			30
地域看護学特論	○		2	2			30

科目名	開講時期		単位数	単位の構成			時間数
	前期	後期		講義	演習	実習	
博士後期課程							
看護学研究法 I	○		2		2		30
看護学研究法 II	○		2		2		30

(注) 大学院において、原則として「がん看護学」「老年看護学」の研究コースを修了した者で、がん看護専門看護師及び老人看護専門看護師になるため、履修を希望する場合に認めることができます。

※ 上記の科目、開講時期等は令和7年4月現在のものです。本学大学院生の履修状況や時間割等の都合により、開講しない科目や開講時期が変更となる場合がありますので、事前面談の際に必ず本学教員に確認してください。

※ 講義等の内容は、「新潟県立看護大学ホームページ」(<https://www.niigata-cn.ac.jp/>) ⇒「学部・大学院」⇒「大学院」⇒「シラバス」を参照してください。

出願書類様式

A票

令和8年度 新潟県立看護大学大学院
看護学研究科 博士前期課程 科目等履修生
志願票(M)

写真貼付欄

- 縦4cm×横3cm、上半身正面、無帽、無背景で出願前3ヶ月以内に撮影したもの、白黒可
- 裏面に氏名、生年月日を記入

受験番号	※
------	---

フリガナ			男女	生年 月日	昭和 年 月 日 生 平成		
氏名							
住所	〒		電話 番号	自宅			
				携帯			
緊急連絡先	〒		電話 番号	自宅			
				携帯			
事前面談	面談日	令和 年 月 日	科目担当 教員署名				
出願資格 ()は出願資格の該当番号	大学 (1)	令和・平成・昭和 年 月 卒業	・ 卒業見込 大学 学部 学科				
	大学改革支援・ 学位授与機構(2)	令和・平成 年 月 認定修了	・ 認定修了見込 大学改革支援・学位授与機構 学士				
	その他 (3)(4)(5)	外国の学校教育修了者(3)	年 月 修了				
		専修学校の専門課程修了者(4)	年 月 修了				
		文部科学大臣の指定した者(5)	年 月 指定				
出願資格審査 (6)	認定番号： ※審査結果到着後に記入してください。						
履修期間 ※希望の欄に○	令和8年度前期・後期						
	令和8年度前期						
	令和8年度後期						
履修希望科目							
前期科目名	単位数	後期科目名		単位数			
合計単位数 =				単位			

(注1) ※欄には何も記入しないでください。

(注2) 「男女」「出願資格」「履修期間」欄は該当項目に○印をつけ必要事項を記入してください。

(注3) 履修希望科目名で書ききれない場合は裏面に記入のこと。

前 期 科 目 名	单位数	後 期 科 目 名	单位数
合 計 单 位 数 =			单位

A票

令和8年度 新潟県立看護大学大学院
看護学研究科 博士後期課程 科目等履修生
志願票(D)

写真貼付欄

- 縦4cm×横3cm、上半身正面、無帽、無背景で出願前3ヶ月以内に撮影したもの、白黒可
- 裏面に氏名、生年月日を記入

受験番号	※
------	---

フリガナ			男女	生年 月日	昭和 年 月 日生 平成
氏名					
住所	〒		電話 番号	自宅	
				携帯	
緊急連絡先	〒		電話 番号	自宅	
				携帯	
事前面談	面談日	令和 年 月 日	科目担当 教員署名		
()は出願資格の該当番号	修士 (1)	()大学院()研究科()専攻 修士(博士前期)課程 年 月 修了・修了見込			
		大学改革支援・学位授与機構()修士 年 月 授与・授与見込			
	学位授与 (2)(3)(4)	()修士 年 月 授与・授与見込			
	同等以上の 学力 (5)	学校又は教育施設名() 合格年月 年 月			
	出願資格審 查 (6)(7)	認定番号() ※本学からの審査結果が到着後に記入してください			
履修希望科目					
前期科目名	単位数	後期科目名	単位数		
合計単位数 =				単位	

(注1) ※欄には何も記入しないでください。

(注2) 「男女」「出願資格」欄は該当項目に○印をつけ必要事項を記入してください。

B 票

令和8年度 新潟県立看護大学大学院科目等履修生

入学考查料納付確認票	
金額	9,800円
納入理由	看護大学大学院 科目等履修生入学考查料
志願者 氏名	
志願者 住所	〒
受験番号	※

※欄には何も記入しないでください。

入学考查料納付証明書
貼付欄

本冊子に添付の振込
依頼書で入学考查料を
振り込み、「入学考查料
納付証明書」を、はが
れないようにしっかりと
貼り付けてください。

C票

令和8年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科 科目等履修生

経歴書

フリガナ	
氏名	

受験番号	※
------	---

学歴 ※ 高等学 校卒業 以降に ついて 記入	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
	年	月			
職歴	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	
	年	月～	年	月	

実務経験がある場合、その内容について記入してください。

免許取得 年 月 (免許番号)	看護師 年 月 ()	保健師 年 月 ()	助産師 年 月 ()
-----------------------	-------------------	-------------------	-------------------

(注) ※欄には何も記入しないでください。職歴等で書ききれない場合は裏面に記入のこと。

D票

令和8年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科 科目等履修生

志願理由書

フリガナ	
氏名	

受験番号

(注) ※欄には何も記入しないでください。

出願資格審査申請書類様式

令和8年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科
博士前期課程 科目等履修生
出願資格審査申請書(M)

新潟県立看護大学長 様

フリガナ			男女	生年 月日	昭和 年 月 日 平成
氏名	印				
住所	〒	電話 番号	加入		
			携帯		

貴大学大学院看護学研究科博士前期課程の科目等履修生の入学に係る出願資格認定を希望します。

については、下記の出願資格について認定審査を受けたいので、所定の書類を添えて申請します。

記

アに該当	
イに該当	

注) 資格審査を希望する項目の右欄に○印を記入してください。

整理番号	※
------	---

※欄は何も記入しないでください。

令和8年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科

博士前期課程 科目等履修生

在職期間証明書(M)

年 月 日

新潟県立看護大学長 様

施設(機関)名

施設(機関)の長(代表者)の氏名

印

施設(機関)所在地

下記の者について、記載のとおり実務者として在職している（又は、在職していた）ことを証明します。

記

フリガナ

1 氏名

2 実務期間

年 月 ～ 年 月

3 職種

4 勤務形態 ① 常勤

② 非常勤（1日当たり 時間、週 日勤務）

(注1) ここで実務は、看護師、保健師及び助産師のいずれかの資格による実務をいいます。

(注2) 勤務形態については、常勤、非常勤に○印をつけ、非常勤の場合は（ ）内も記入してください。

(注3) 複数の施設から証明を受ける場合は、この用紙をコピーして使用してください。

整理番号	※
※欄は何も記入しないでください。	

令和8年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科
博士前期課程 科目等履修生
業績一覧(M)

フリガナ			
氏名		受験番号	※

著書、学術論文等の名称	著者又は発表者	発行又は 発表年月	発行所、発表雑誌等又は発表した学会名等

(注1) 用紙が不足する場合は、複写して使用してください。

(注2) 主な論文の別刷り及び抄録の写しを添付してください。

(注3) ※欄には何も記入しないでください。

令和8年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科
博士後期課程 科目等履修生
出願資格審査申請書(D)

新潟県立看護大学長様

フリガナ			男女	生年 月日	昭和 年 月 日生		
氏名	印				平成		
住所	〒	電話 番号	自宅				
			携帯				

貴大学大学院看護学研究科博士後期課程の科目等履修生の入学に係る出願資格認定を希望します。

については、下記の出願資格について認定審査を受けたいので、所定の書類を添えて申請します。

記

出願資格	該当
(6)文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）	
(7)本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者	

注) 資格審査を希望する項目の右欄に○印を記入してください。

整理番号	※
------	---

※欄は何も記入しないでください。

博士後期課程科目等履修生出願資格審査申請書（D）裏面

申請者氏名			
学歴	年 月		高等学校卒業
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
職歴	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
	年 月～ 年 月		
免許 資格 等	免許の種類・取得年月日・免許番号を記入してください		
学会 活動 等	所属する学会名、学会での活動等を記入してください(学会名は正確に記入してください)		
社会 活動 等	社会における活動等を記入してください		

令和8年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科

博士後期課程 科目等履修生

在籍期間証明書(D)

年 月 日

新潟県立看護大学長 様

施設(機関)名

施設(機関)の長(代表者)の氏名

印

施設(機関)所在地

下記の者について、記載のとおり在籍している（又は、在籍していた）ことを証明します。

記

フリガナ

1 氏名

2 在籍期間 年 月 ～ 年 月

3 職種

4 勤務形態 ① 常勤

② 非常勤（1日当たり 時間、週 日勤務）

(注1) 在籍した（している）全ての施設（機関）の長による証明書を提出してください。

(注2) 勤務形態については、常勤、非常勤に○印をつけ、非常勤の場合は（ ）内も記入してください。

(注3) 複数の施設から証明を受ける場合は、この用紙をコピーして使用してください。

整理番号

※

※欄は何も記入しないでください。

令和8年度 新潟県立看護大学大学院看護学研究科
博士後期課程 科目等履修生
論文要旨(D)

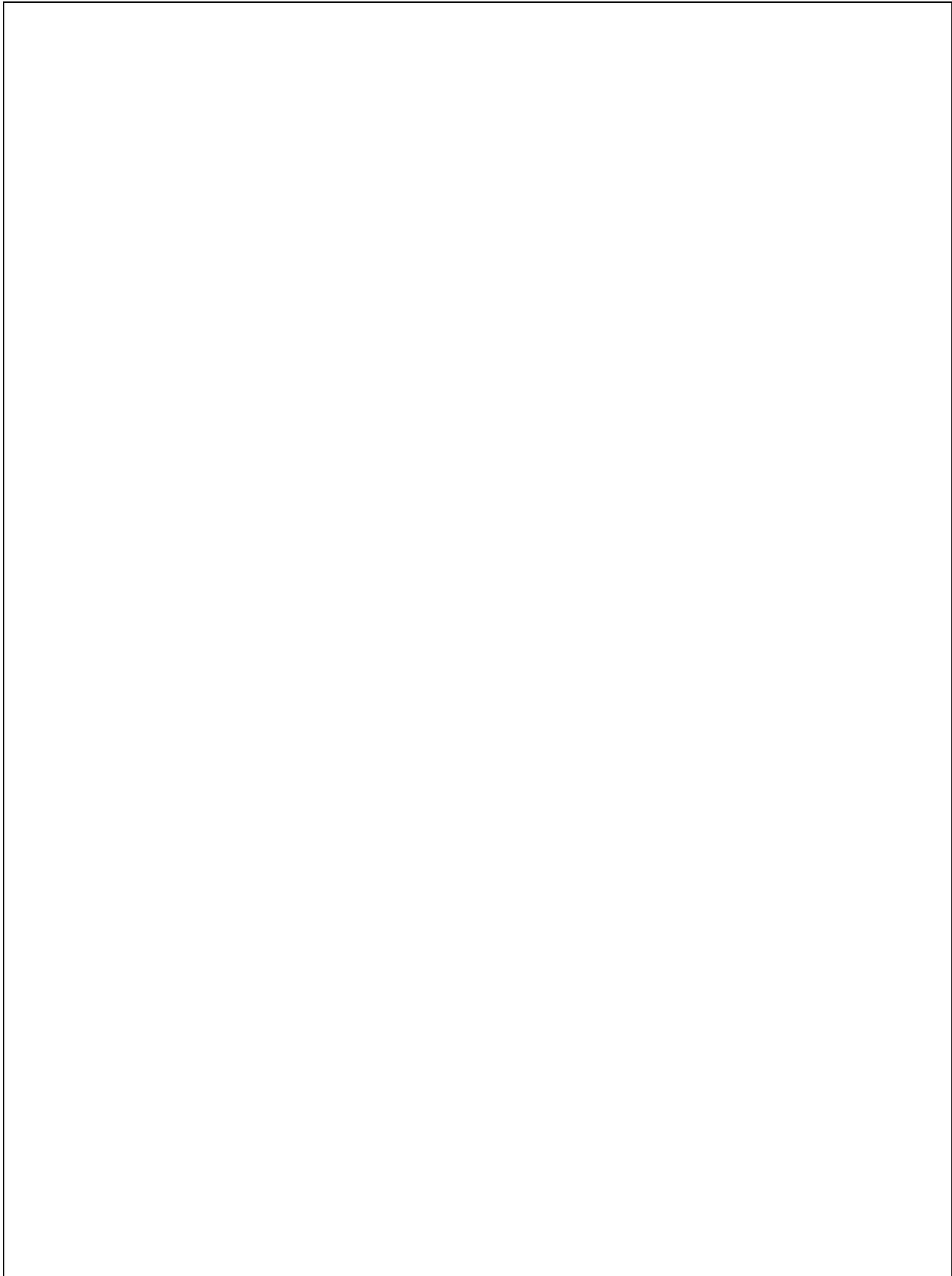
氏名	
論文題目	

- (注) 1 文字サイズは 10.5 ポイント、2000 字程度で記入してください。
2 記入欄が不足する場合は、裏面に記入してください。

整理番号	※
------	---

※欄は何も記入しないでください。

【論文要旨 裏面】



大学（科）

『振込依頼書(新潟県立看護大学入学考査料)・振込金及び手数料領収書(志願者保存)・入学考査料納付証明書(大学提出用)』

【留意事項】

- 下部の「振込依頼書(新潟県立看護大学入学考査料)・振込金及び手数料領収書(志願者保存)・入学考査料納付証明書(大学提出用)」に必要事項を記入の上、金融機関(ゆうちょ銀行を除く。)の窓口で所定の入学考査料を振り込んでください。依頼人氏名欄には、必ず志願者本人の氏名を記入してください。
なお、ATM(現金自動預払機)での振込みはできません。
- 振込手続き後、金融機関(ゆうちょ銀行を除く。)の窓口から返却された「振込金及び手数料領収書(志願者保存)」及び「入学考査料納付証明書(大学提出用)」に、金融機関(ゆうちょ銀行を除く。)の取納印が押印されていることを必ず確認してください。
- 「振込金及び手数料領収書(志願者保存)」は、大切に保管しておいてください。
- 「入学考査料納付証明書(大学提出用)」は、入学考査料納付確認票(B票)の所定欄に必ず貼り付けてください。
- 振込手数料は、志願者本人が負担してください。
- 金融機関(ゆうちょ銀行を除く。)の受付期間は、令和8年2月9(月)から2月16日(月)までです。(平日の15:00以降及び土・日曜日、祝日の振込みはできません。)

振込依頼書 (新潟県立看護大学入学考査料)		大学(科)		振込金及び手数料領収書 (志願者保存)		入学考査料納付証明書 (大学提出用)	
黒のボーナスで記入してください。(記入後修正する場合は、二重線で捺印の上、書き直してください。)		大学(科)		振込金及び手数料領収書 (志願者保存)		入学考査料納付証明書 (大学提出用)	
依頼日	年 月 日	振込指定	電信扱	手数料(消費税含む)	金額	依頼日	年 月 日
振込銀行預金種目	第四北越銀行 普通 口座番号	高田営業部	2054433	¥9,800	金額	金額	¥9,800
受取人フリガナ	ダイ.ケンリツカソゴダイガガク	口座名	公立大学法人 新潟県立看護大学	現金	手数料(消費税含む)	依頼人(フリガナ)	住所
依頼人(志願者)氏名	新潟県立看護大学	内訳	内訳	当手 他手 枚	受取人	公立大学法人 新潟県立看護大学	受取人 公立大学法人 新潟県立看護大学
依頼人(志願者)住所	〒	受付期間	受付期間	枚	大学院科目等履修生入試入学考査料として 上記の金額正に領収しました。	大学院(科)	金融機関
TEL()-()-()	2月16日(月)まで 令和8年2月9日(月)から	7	7	受付期間 2月16日(月)まで 令和8年2月9日(月)から	受付期間 2月16日(月)まで 令和8年2月9日(月)から	大学提出用 依頼書	金融機関 金銀機関
必ずこの振込用紙を使用し、金融機関の窓口でお振込みください。 ATM(現金自動預払機)での振込みはできません。							
金融機関へお願い フリガナ欄を「フリガナ-7」まで打電してください。							
受納印 (金融機関保管)							
受納印 (本人保管)							
受納印 (大学保管)							

新潟県立看護大学

〒943-0147 新潟県上越市新南町240番地

電話 025-526-2811(代)

Fax 025-526-2815

E-Mail kyoumu@niigata-cn.ac.jp

ホームページURL <https://www.niigata-cn.ac.jp/>